

○今城副議長 次に、塚田議員。

〔塚田議員質問席へ〕

○塚田議員 皆さん、こんにちは。市民の声なしで米子の未来発展なし、会派新政自民、塚田佳充でございます。さきの市議会議員選挙にて、市民の皆様より厚い御支援、御声援をいただき、再びこの壇上に押し上げていただきました。そのことをまずもって感謝申し上げます。選挙期間中に、仏の塚田さんと声をかけてくださる方や、車中から仏と声をかけてくださる方もおられました。うれしくもあり、でも、仏はちょっと違うかなと思ったりしましたが、少しは浸透しているのかなと思った次第であります。お待たせいたしました。一回りも二回りも大きくなりました、体がですけどね、仏の塚田が戻ってまいりました。市議会議員初挑戦した４年前ですけど、自然豊かな米子市をもっと住みよいまちにしたいと立ち上がったのを思い出します。初心忘るべからずの精神で、この２期目４年間、精進してまいります。そして、４年前、ちょうど今頃でございます。その日もラストバッターでございました。ラストバッターといえ、選抜高校野球大会に出場した際も、とお話をし、あわあわしながら質問をしたのを覚えています。今もあわあわしてますが、今定例会におきまして、大要２点質問してまいりますので、市長並びに当局の皆様には前向きな答弁をよろしくお願いいたします。

まず、１点目、部活動地域展開についてですが、この部活動地域展開の中には、多くの課題を、一つ一つ抽出して解決、方向性を示していく必要があると思います。今回は、その多くの課題の中で、移動について少しでも解決、方向性を示せれるように伺っていきたいと思います。

それでは、校外活動の移動の安全確保策について伺います。これは、高校生でしたが、令和8年5月の部活動の遠征のためのバスによる移動中に生徒に死傷者が出るという重大な事故が発生しました。このことを受けて、米子市は、学校に対してどのような指導を行ったのか伺いたいと思います。

○今城副議長 浦林教育長。

○浦林教育長 本市におきましては、令和元年度に鳥取県教育委員会からの通知を受けまして、一般旅客自動車運送事業の許可を受けないバス、いわゆる白バスの利用禁止の徹底ですとか、運送事業者の確認方法につきまして、各学校に指導を行っておりまして、貸切りバスの利用につきましては、適切な対応が図られているものというふうには認識をしております。ただ、改めて、こういった事故がありましたので、この際、また通知が国からございましたので、部活動を含めた校外活動において貸切りバスやタクシーを利用する際には、国の許可を受けた事業者と適切に契約することですとか、乗車当日には、ナンバープレートの色などによる確認を徹底するよう改めて指導したところでございます。また、本市中学校の部活動におきましては、本事案のような長距離や長時間にわたる移動が必要な遠征等は基本的には行っておりません。一定程度の時間や距離を要する遠征におきましては、学校教育活動としての実施の必要性を検討するとともに、無理のない移動を計画するなど、生徒の安全確保に万全を期すよう指導したところでございます。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 重大な事故が発生した際、教育委員会が各学校に対して指導を行った内容を答弁してもらいましたが、その後、移動の安

全確保のための対策に関して、国からの通知があったのか、またその内容はこういったものなのか伺いたいと思います。

○今城副議長 浦林教育長。

○浦林教育長 このたびの事故を受けまして、国のほうから、今年の7月2日付で「学校教育等に関する移動の安全確保のための対策について」との通知が出ております。この通知は、先ほど議員が紹介されました令和8年5月、部活動の遠征のためのバスによる移動中に死者が出るという重大な事故の発生を受けまして、文部科学省と国土交通省が学校教育等に関する移動の安全確保に向けた連絡会議を設置され、自動車による移動時の安全確保について、対策を取りまとめたものでございます。具体的には、7点ございまして、ガバナンスの徹底、適切な事業者選定と契約の透明化・文書化、レンタカーでの契約の在り方、自家用自動車・レンタカー利用の際における安全管理チェックシートの活用、運転者手配の在り方、教職員等の同乗について、そして、最後が安全意識の啓発・研修というふうになっております。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 国から通知があった7つの項目は、高校の部活動用に作成されたようにも思えますが、中学校の部活動にも当てはまるものもあるようにも思います。通知の中にある安全管理チェックシートがとても気になりますが、その内容について伺いたいと思います。

○今城副議長 浦林教育長。

○浦林教育長 このシートは、教職員が部活動の遠征などで自家用自動車やレンタカーを使用し、生徒を引率する際の安全管理を徹底するために、事前確認用と当日確認用の2段階に分けて詳細な確認

項目を設けております。事前確認用シートにおきましては、引率計画や運転者と自動車の確認など、管理職への提出や承認を要する項目が示されております。また、当日確認用シートでは、出発直前にその日の状況に合わせて安全性を最終確認するための項目のほう
が提示されております。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 その安全管理チェックシートを本市で活用する予定はあるのか伺いたと思います。

○今城副議長 浦林教育長。

○浦林教育長 このシートは、学校の教職員が部活動の遠征等で生徒を引率するに当たりまして、自家用自動車やレンタカーを使用する場合に参考にするものというふうに示されております。国からの通知内容につきましては、本チェックシートを含めまして、各学校に示したところでございますが、本市の中学校では、部活動において、緊急時を除きまして、教職員が自家用自動車やレンタカーに生徒を乗せるということは原則行っていないことから、現在のところ、このシートの活用の予定はないところでございます。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 本市の中学校では、部活動において緊急時を除いて教職員が自家用自動車やレンタカーに生徒を乗せることは原則行っていないと答弁をいただきましたが、学校部活動における生徒の移動方法の現状について、伺いたと思います。

○今城副議長 浦林教育長。

○浦林教育長 部活動における生徒の移動につきましては、安全の確保を最優先としまして、移動距離や大会の規模等に応じた適切な

手段を選択しているところでございます。具体的な移動方法としては、自転車や公共交通機関を利用していることが多い状況でございます。また、保護者の送迎によりまして会場に直接集合したり、場合によっては貸切りバスを借り上げたりするなど、状況に応じた柔軟な対応を図っているところでございます。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 具体的な移動方法を答弁いただきました。貸切りバスや公共交通機関は後で伺いたいと思いますが、中学生は、自転車がやはり多いと思います。自転車の安全対策について伺いたいと思います。

○今城副議長 浦林教育長。

○浦林教育長 部活動のみならず、自転車の乗り方につきましては、各学校におきまして、交通ルールの遵守や自転車用ヘルメットの着用等について、これは繰り返し指導しておるところでございます。また、部活動での移動におきましては、例えば初めて行く会場といった場合には、事前にルートを確認したり、経験のある先輩と後輩をペアにして移動したりしております。また、大人数での移動とならないよう、少人数のグループに分けて、時間差で出発するなど、対策を講じているところでございます。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 本市は、自転車専用道路が充実しているかといえ、まだまだだと思います。自転車専用道路の課題やヘルメット着用などは、専門分野の自転車野郎、加藤議員と一緒に安全策を考えてまいりますので、当局の皆様も一緒に安全確保対策に取り組んでいただきたいと思います。

次に、自転車以外の貸切りバスについて伺いたいと思います。貸切りバスを使用する場合はどのようなことに気をつけているのか伺いたいと思います。

○今城副議長 浦林教育長。

○浦林教育長 大会参加等におきまして、貸切りバスを利用する際に留意する点でございますが、先ほども少し触れましたけれども、法律に基づく国の許可を受けた適切な貸切りバス事業者と契約することや、乗車当日には引率者がナンバープレートの色を目視し、いわゆる緑ナンバーであることをチェックするなどの対応をするよう指示しております。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 では、貸切りバスや公共機関を利用する際、保護者負担はどうか、全ての大会や練習試合でも利用できるかなど、貸切りバスや公共機関の利用に係る費用の負担の在り方について伺いたいと思います。

○今城副議長 浦林教育長。

○浦林教育長 現在ですけれども、市が配分する学校予算に加えまして、部活動の大会参加に係る貸切りバス代ですとか、公共交通機関の利用費用、そういったものに使用できる予算を確保しまして、学校の裁量により用途を決めているところでございます。ただ、裁量といいましても、実態どうなっているかということについてお話をしたいと思いますが、まずは、6月と10月に開催される中学校体育連盟が主催する西部地区大会におきましては、公費で全て賄われております。次に、中学校体育連盟や吹奏楽連盟が主催する大会の際は、配分されている予算と併せて、部活動後援会等の保護者か

らの徴収金により賄われております。そのほかの中学校体育連盟や吹奏楽連盟以外の団体が主催する大会や練習試合等の移動費用につきましては、実際に利用する部員の家庭からその都度集金をしたり、あるいは、各部活動の部費や保護者会費等を充てたりしております。このような実態が多いというふうに把握しております。なお、先ほど述べました予算とは別に、中学校体育連盟や吹奏楽連盟が主催する中国大会や全国大会につきましては、貸切りバスや公共交通機関など、移動手段は問わず、開催地に応じて交通費と宿泊費の一部を助成しているところでございます。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 ほかの移動手段として、保護者送迎もあると思いますが、保護者送迎に関する考え方について伺いたいと思います。

○今城副議長 浦林教育長。

○浦林教育長 一般的に練習試合等は近隣の中学校と行いまして、会場への移動は自転車、あるいは公共交通機関を利用することが多くはなっております。ただ、活動内容が会場の都合によりまして、そういった方法での移動が困難な場合には、保護者の送迎による現地集合としている状況もあるというふうに聞いております。いずれにしましても、生徒が安全を確保した上で、充実した活動にするために、教職員と生徒、保護者がしっかり話し合いながら部活動を進めていくことが大切だというふうに考えております。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 保護者送迎もだんだん難しくなってきたまして、ガソリン代高騰などもあり、ガソリン代の補助が欲しいという声や、乗り合わせの際もガソリン代を出すのかとか、出さないのかなど、保

護者同士での話も結構ありまして、最初に話がありました高校の部活動の遠征時の事故などが特にきっかけだったわけじゃないんですけども、やはり以前から事故したときに責任問題はどうするんだとか、いろいろな課題があります。部活動の大会参加の移動に係る支援のさらなる充実を検討してほしいという要望がありまして、その考えについて伺いたいと思います。

○今城副議長 浦林教育長。

○浦林教育長 まず、先ほど述べましたとおり、学校におきましては、多くの生徒が参加する西部地区大会のこの貸切りバスの費用は、まずは、予算を活用していただいて、結果としては、米子市が全て負担している、これは先ほど申し上げたとおりでございます。保護者負担のことについてですけれども、西部地区大会以外の大会につきましては、学校の予算プラス保護者の負担というような状況にございます。先ほど議員もおっしゃいましたし、物価高騰でありますとか、保護者の負担が何とか軽減できないか、様々な視点から、どのような支援ができるか考えてみたいというふうに思います。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 よろしく申し上げます。やはり先ほども私もお話しさせてもらったですけども、中学校の部活の中で、本当に車の送迎で行くと、土曜日で練習試合があったりすると、車送迎でやっぱり土曜日、仕事の保護者の方もおられて、うちの子、どうしようかという話になって、連絡を取り合いながら、じゃあ、誰かの車に乗ってもらったらいんじゃないかとかってやったんですけども、やはりその中でも、本当に責任的なところもあって、何かあったときに責任取れんわという声も上がって、じゃあ、そしたら、今後どうなるん

だろうって思って、本当になかなか難しくなってきたなと。そんな昔の、ちょっと私が中学校、高校のときなんかは、そんなこと、親同士で話はなかったなって思いながら、もう乗っていけ、乗っていけみたいな、もう全然、逆に人数多過ぎて大丈夫かというぐらい乗せたぐらい、車が壊れるんじゃないかって思うぐらい乗っていかせたようなこともあったんですけど、今じゃ、本当にそれがちょっと違う方向で懸念の声が上がってるなと思いながら、ちょっと思いました。

先ほど7つの項目の中の安全管理チェックシートの話もありましたが、事前確認用シートや当日確認シートの中で、中学校の部活動に当てはまるものだけでもいいので、抽出した米子市独自のチェックシートみたいな作って、作成して、することもできるんじゃないかなと思いますし、現場の教職員や保護者も安心できるんじゃないかなと、そういうものがあるとですね。マニュアル化みたいなことすると、またいろいろと締めつけになって、なかなか難しい部分があるようになると思うんですけど、ちょっとしたチェックシートだけでもあれば、そのチェックシートを生徒自らがチェックするとか、することで、啓発や意識づけになるんじゃないかなと思いますので、こちらも検討してみてください。

次、移ります。

○今城副議長 暫時休憩いたします。

午後2時56分 休憩

午後3時08分 再開

○今城副議長 休憩前に引き続き会議を開き、市政一般に対する質問を続行いたします。

塚田議員。

○塚田議員 次に、大要２点目、小中学校施設整備について伺いたいと思います。

初めに、今回の着地点をお話ししますと、スピード感を持って、できればスピードアップして取り組んでいただきたいということでございます。これから質問する内容は、全ておさらいになってしまふようなものばかりですが、１期目の議員さんも多くおられますし、このたびの答弁をお聞きして、平成３０年３月策定の学校施設の長寿命化計画に基づいて進んでいる中身と、議場でもかんかんがくがく議論された結果でもありますが、よろしくお願いします。トイレ整備、照明のＬＥＤ化、特別教室空調整備、体育館空調整備、校庭の芝生化のまだ示されていない詳細など、少しはあるかと思えますので、よろしくお願いいたします。

まずは、小中学校のトイレ整備についてです。小中学校を訪問しますと、一部の学校では、古いトイレも見受けられます。また、児童生徒や保護者からは、和式トイレが使いづらく、学校でトイレを我慢しているという切実な声が上がっていると伺っています。現在、本市の小中学校における和式トイレと洋式トイレの現状を伺いたいと思います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 小中学校のトイレの設置状況としまして、現在、全体で１，３３１台を設置している中で、和式が４２２台、洋式が９０９台となっております。洋式化されている割合は約６８％でございます。以上です。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 長寿命化計画ができる前の平成２８年に１校整備したところから始まったと私は把握していますし、小学校のトイレ整備事業は、同会派の西野議員の一般質問がきっかけだと思っておりますが、平成２８年から１０年以上たって、洋式化が６８％と、このスピード感が速いか遅いかはさておきまして、本市においては、現在、トイレの洋式化、乾式化の整備を進めていますが、その進捗状況について伺いたいと思います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 小中学校のトイレの洋式化、乾式化改修につきましては、現在重点的に取り組んでおりまして、令和７年度末時点において、全３４校のうち１５校の改修を行ったところでございます。また、令和８年度におきましても、３校で改修を行うこととしております。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 まず、乾式化についてですが、皆さん調べたら分かると思いますが、水を使わず、雑巾やモップで拭き取ることができる床で、雑菌の繁殖や臭いのもととなる湿気を防ぎ、掃除の負担軽減や大幅な節水にもなるということで、小中学生にとって利便性が高いのが乾式化でございます。改修済みの学校が３４校中と答弁ありましたが、義務教育学校が予定されています美保中学校、崎津小学校、大篠津小学校、和田小学校の４校を外すと３０校になりますね。３０校中１５校終わっていて、今年度も３校改修予定となると。令和７年度で半分終わったということになります。大変ありがたいことです。ですが、今年度３校を抜いても、残り１２校もあります。トイレは、児童生徒、教職員が季節を問わず毎日使用する設備で

ざいます。未改修の学校については、スピードを上げて実施すべきだと考えますが、見解を伺いたいと思います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 トイレの洋式化、乾式化改修につきましては、優先的に取り組むべき課題の一つだと認識しております。各学校のトイレの老朽化の状況や洋式トイレの割合などを考慮しながら、順次整備を進めているところでございます。引き続きできるだけ早い段階で整備を行えるよう進めてまいります。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 できるだけ早い段階で整備を行えるよう進めたいと力強い答弁をいただきました。よろしく願いいたします。

次に、小中学校照明ＬＥＤ化進捗状況について伺ってまいります。学習環境の向上に加え、電気使用量の削減による環境負荷低減や電気料金が下がることでの財政負担の軽減の観点から、小中学校の照明ＬＥＤ化を進めていると承知しております。現在の進捗状況を伺いたいと思います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 小中学校施設の照明ＬＥＤ化につきましては、令和７年度から令和８年度までの２か年計画で事業を推進しているところでございます。これまでの進捗としましては、令和７年度において、小学校１０校、中学校５校の計１５校のＬＥＤ化を完了いたしました。令和８年度におきましても、残りの学校についての整備を進めているところでございます。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 よろしく願いいたします。ＬＥＤ化事業についまし

ては、もしかしたら今年度で全学校が完了するかもしれませんね。
期待をしております。

実際に学習環境の向上と電気代削減を目標とした事業ですが、令和7年度にLED化が完了した学校について、LED化による電気使用量や電気料金の削減効果を伺いたいと思います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 照明LED化による効果につきましては、既存の設備の状況や学校規模により異なっていますが、令和7年度に施工した学校の中から一部を抽出し、導入前後の効果検証を行いました。具体的には、LEDの施工前後の12月におきます電気使用量を比較しましたところ、ほかの電気機器による影響を含みつつではありますが、おおむね2割から3割程度の削減効果が確認をされました。また、電気料金につきましても、近年の電気単価高騰の影響を受けながらも、約2割のコスト削減を図ることができております。今後もLED化をはじめとしまして、学校現場における省エネルギーの取組を推進することで、環境負荷の低減に努めますとともに、児童生徒が快適に学べる教育環境の整備に取り組んでまいります。以上です。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 よろしくお願ひいたします。次に、小中学校特別教室空調整備進捗状況について伺っていきます。学校の整備の暑さ対策について伺います。これまでも多くの議論を重ね、今年の2月には、空調が未整備の一部の特別教室と体育館への空調整備方針が示されました。改めてですが、特別教室への空調整備方針を伺いたいと思います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 特別教室につきましては、現時点で一部が空調が未整備となっておりますが、令和８年度から令和１０年度までの３か年で集中的に整備を進める計画としております。その初年度となります令和８年度におきましては、授業などでの利用頻度が高い中学校の特別教室への整備を優先して行いまして、続く令和９年度及び令和１０年度の２か年をかけて小学校の特別教室に順次整備を進めていく方針でございます。以上です。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 よろしく申し上げます。本当に多くの議論を重ねてきました。改めて無理だと決めつけず、勝手に諦めず、議論の場にも上げることの重要性、大切さを感じています。

また、改めてですが、特別教室への空調整備について、現在の進捗状況を伺います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 特別教室につきましては、一部の学校を除きまして、理科室や家庭科室、美術室などの約１７０室が未整備の状況でございます。令和８年度の実績としましては、中学校１０校の特別教室、約７０室の空調整備を進めているところでございまして、今年度末までの完了に向けて事業を推進しているところでございます。さらに、令和９年度から着手いたします小学校の特別教室への空調整備に向けても速やかに工事へ移行できるように、実設計などの事前準備を進めているところでございます。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 令和８年度の中学校１０校は分かりました。

令和9年度、10年度には、小学校の特別教室の空調整備を進める方針のようですが、各年度で整備する学校は決まっているのか、決まっていなければ、どのような考え方で決めるのか伺いたいと思います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 令和9年度と令和10年度の各年度におきまして、具体的にどの小学校の空調を整備するかという点につきましては、現在検討を行っているところでございます。今後の選定に当たっての具体的な考え方としましては、校舎やトイレ改修など、ほかの工事の実施予定や各年度における全体事業費の平準化などを総合的に勘案しまして決定したいと考えております。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 よろしく願いいたします。次に、体育館空調整備進捗状況について伺っていきます。体育館への空調整備方針について改めて伺います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 体育館の空調の整備につきましては、教育環境の改善と避難所機能の強化に向けまして、体育館の築年数などに応じて順次、固定式空調の整備を進めますとともに、それまでの当面の対応としまして、全ての体育館にスポットクーラーを導入していくこととしております。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 改築や改修の際における固定式空調の整備やスポットクーラーでの対応を示されましたが、現在の進捗状況について伺いたいと思います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 固定式空調につきましては、現在のところ、未整備となっておりますが、令和9年度から計画しております東山中学校の体育館改築に合わせた整備に向けまして、今回の7月定例会におきまして実施設計業務などの補正予算を上程させていただいているところでございます。また、スポットクーラーにつきましては、令和8年度から令和10年度までの3か年で、全ての体育館へ配備する計画としておりまして、今年度におきましては、2学期からの中学校全校への配備に向けまして、現在準備を進めているところでございます。引き続き特別教室への空調整備と併せまして、計画的に整備を行ってまいります。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 体育館空調整備とスポットクーラー、こちらも議論を重ねた結果だと思っております。スポットクーラーは、100ボルトコンセントで使える、今年度、県立高校などにも整備されるスポットクーラーと同じものだと認識しております。よろしくお願いいたします。

体育館まで来ましたら、私としましたら、校庭の芝生化のこともちょっとお聞きしたいなと思ひまして、校庭の芝生化の進捗状況について、本市では、学校の校庭の芝生化を進めていますが、進捗状況を伺いたいと思います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 校庭の芝生化につきましては、令和4年度から開始しまして、いずれも小学校において令和4年度に2校、令和5年度に4校、令和6年度に2校、令和7年度に2校と、合わ

せて10校の芝生化を実施しております。今年度につきましては、これまでに芝生化を行った10校の適切な維持管理に注力しますとともに、校庭の温度調査などを行いまして、芝生化による遮熱効果などの検証を進めているところでございます。今後におきましても、これらの検証結果を踏まえながら、引き続き年次的に校庭の芝生化を進めていきたいと考えております。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 今年度は、これまでに芝生化を行った学校の維持管理に努めるとのことでしたが、小学校、残り10校の中でも声が上がっているところもあると思いますので、引き続きよろしくお願いいたします。

選挙中にも中学校の芝生化について質問がありました。お聞きしたいと思います。小学校への校庭芝生化が進められていますが、中学校の校庭芝生化について伺いたいと思います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 中学校につきましても、学校現場からの要望や意見を聞きながら、芝生化に向けた検討を行っているところでございます。今後の進め方としましては、それぞれの学校が抱える事情や要望といったものを十分に踏まえた上で、整備が可能な学校から年次的に校庭の芝生化を進めたいと考えております。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 それぞれの学校が抱える事情や要望を十分に踏まえた上で、整備が可能な学校から年次的に進めてくださると、力強い答弁をいただきました。中学校の校庭は、小学校より広いので、中学校が1校の分、小学校2校分になるんですかね、ぐらいの大き

さなのかな、の予算がかかるかもしれませんが、ぜひともよろしく
お願いいたします。

以上、お伺いしましたトイレ改修、照明のＬＥＤ化、特別教室及び体育館への空調整備について、事業の実施には多額の財源が必要だと承知しております。先ほど芝生化のことはお聞きしたんですけど、ちょっと芝生化の質問がすごくぎりぎりに、再質問みたいな感じで聞いてしまったので、ちょっとここは財源の話が時間的に難しかったみたいで、芝生化は抜いた各事業の概算事業費と財源について伺いたいと思います。

○今城副議長 金川教育委員会事務局長。

○金川教育委員会事務局長 まず、照明のＬＥＤ化につきましては、全体で約５億５,０００万円の事業費を見込んでおりまして、今年度中の完了に向けて事業を進めているところでございます。また、空調設備につきましては、これはあくまで概算額となりますが、特別教室への整備が令和１０年度までの３か年の総額で約１２億円、体育館への整備が令和２４年度までの総額で約１２０億円の事業費を想定しております。なお、トイレの洋式化、乾式化改修につきましては、全体の総額としての試算は行っておりませんが、これまでの改修の実績から見ますと、１校当たり約１億円の事業費が見込まれるところでございます。次に、事業の財源につきましては、特別教室への空調整備には、緊急防災・減災事業債を活用しまして、それ以外の事業につきましては、学校施設環境改善交付金、国からの交付金に加えまして、交付税による財政措置の有利な地方債の活用努めながら、事業を進めていきたいと考えております。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 芝生化のほうも国の財源を最大限に利用するとお聞きをしておりますので、ぜひともよろしく願いいたします。

多額の事業費を踏まえた上で、今後のスケジュールについて見解を伺いたいと思います。

○今城副議長 伊木市長。

○伊木市長 学校施設の環境整備につきましては、先ほど金川事務局長から答弁がありましたとおり、多額の経費が見込まれるところでございます。しかしながら、その早期の実現に向けまして、計画的に取り組んでいくべきものとも一方で認識をしているところでございます。そのために、本市ももちろん頑張りますけれども、国や県に対しまして財源のさらなる拡充、あるいは本市への配分に向けた要望活動に継続的に取り組んで、事業の着実な進捗を図ってまいります。

○今城副議長 塚田議員。

○塚田議員 よろしく願いいたします。私、選挙中、2期目、4年間で小中学校の施設整備を充実してまいりますとお約束して回ってまいりました。本市にとって子どもは宝です。米子の未来を託していく子どもたちの教育の充実、学び場の充実をしっかりと強化していかなければなりません。市長、教育長と当局の皆様、一緒に力を合わせて、スピード感のギアを上げて取り組んでまいりましょう。ぜひともよろしく願いいたします。

以上で私の質問を終わります。ありがとうございました。

○今城副議長 以上で本日の日程は終了いたしました。

お諮りいたします。本日はこれをもって散会し、明22日午前10時から会議を開きたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○今城副議長 御異議なしと認め、そのように決定いたします。

本日はこれをもって散会いたします。

午後 3 時 2 9 分 散会